



感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の改正がなされましたが、油断せず、感染の防止に努めましょう。



CONTENTS —おもな内容—

12月定例会の概要・・・ 2～4P

1月臨時会の概要・・・ 5P

12月定例会代表質問・一般質問・・・ 5～11P

- | | | |
|------------------|-----------------|-----------------|
| ●川田 裕 議員・・・ 6P | ●中井政友 議員・・・ 6P | ●河杉博之 議員・・・ 7P |
| ●木下充啓 議員・・・ 7P | ●上田井良二 議員・・・ 8P | ●青木恒子 議員・・・ 8P |
| ●中谷一輝 議員・・・ 9P | ●小西高吉 議員・・・ 9P | ●中村良路 議員・・・ 10P |
| ●清川希代子 議員・・・ 10P | ●中山武彦 議員・・・ 11P | ●眞鍋亜樹 議員・・・ 11P |

議会日誌・・・ 12P

令和5年12月第5回（定例会）について

会期：12月4日～12月19日（16日間）

12月定例会の概要

12月定例会では、理事者から条例改正や補正予算など、当初計17件の議案が提案されたほか、議員から1件の意見書が提出されました。

初日の4日には、報告2件が受理されたほか、2件の議案が可決、1件の議案が否決されました。12月7日、8日の代表質問及び一般質問では12人の議員が市政について質問を行いました。また、12月7日には追加議案1件が提案され、可決されました。

12月13日には総務建設委員会、14日には福祉教育委員会を開催し、付託された案件について審査を行いました。

最終日の19日には、理事者から補正予算に係る追加議案1件が提案され、意見書1件が否決されたほかは全ての議案が可決され、閉会いたしました。

議案付託一覧表

総務建設委員会	議第47号、議第49号～52号、議第54号～58号
福祉教育委員会	議第48号、議第53号、意見書第4号

（議案名はP4参照）

常任委員会の審査概要
常任委員会に付託した議案について、主な議案の審査内容の一部をお伝えします。

総務建設委員会

○議第49号

香芝市企業立地推進条例の一部を改正することについて

【議案内容】

企業立地推進施策として行う補助金の対象業種を引用している日本標準産業分類の見直しを受け、条例の一部改正を行う。

【主な質疑・答弁】

（問）住宅都市として発展してきた本市において大規模な企業立地は難しく、現行の条例は全く適合していないと考える。土地を必要としないIT関連企業等も含め様々な企業があることから、現在の状況にあった条例に改正すべきと考えるがどうか。

（答）商工振興協議会の意見も聞き、検討していきたい。

○議第51号

香芝市営住宅条例の一部を改正することについて

【議案内容】

市営住宅駐車場使用者の資格を緩和するとともに、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律の一部改正に伴う引用条項の整備を行う。

【主な質疑・答弁】

(問) 高齢化が進むなか、駐車に係るトラブルを避けるため、入居者親族や介護サービス事業者などの駐車場利用に係る定めを設けることについてどうお考えか。

(答) 要綱等に駐車場の運用に係る規定を設けることを検討し、利便性の向上につなげていきたい。

(問) 現在30戸全てが入居中とのことだが、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律に規定された被害者及び暴力を受けた者が発生した場合も、すぐに市営住宅に入居することができない。どう対応するのか。

(答) DVが原因である方は避難が望ましく、専門的な施設の方が安全性を確保できると考えられるため、そうした施設を案内する。

○議第52号

令和5年度香芝市一般会計補正予算(第7号)について

【議案内容】

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ7億2,038万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ290億1,649万9千円とする。

【主な質疑・答弁】

(問) 新たな学童保育所の開設について、民間事業者からの増設、新設に関する提案を受けたことを契機に随意での委託契約締結を考えているとのことだが、行政手続きとして問題はないのか。

(答) 補助金としての支出が今後可能かどうかも含めて、再度、精査、検討する。

○議第58号

計画の変更について

【議案内容】

本市の建築物の耐震改修工事等を促進するための香芝市耐震改修促進計画の一部を変更する。

【主な質疑・答弁】

(問) 耐震診断の補助事業について、補助率はどうなっているか。

(答) 香芝市集会所等整備補助金交付要綱の変更に伴い、自治会館の耐震診断及び耐震改修に係る費用の補助率は2分の1である。また、新築、増改築についての補助対象となる床面積を拡大し、修繕についての工事費用の下限を撤廃した。

(問) 自治会において使用するパソコンの整備に係る補助についてお聞きしたい。

(答) 令和5年度に香芝市通信機器等導入

補助金交付要綱を策定し、地域住民の広報活動を目的とする通信機器等の導入に対して補助を行っている。

福祉教育委員会

○意見書第4号

「健康保険証」の継続を求める意見書(案)

【議案内容】

現行の健康保険証の廃止について、誰もが安心して医療を受けることのできる社会保障制度を維持するため、健康保険証の継続を国に求める。

【主な質疑・答弁】

(問) マイナ保険証が安全に機能することが確かめられるまでは現行の保険証を存続させること及びマイナンバーカードを作成する以外の選択肢がない状況を避け、国民に選択肢を残すことを求める意見書でよいのか。

(答) そのとおりである。

(問) 医療分野でのデジタルトランスフォーメーション自体は進めるべきとの考えか。

(答) 医療情報の共有等の点で利便性はあるが、情報誤りやマイナンバーカードの取得、管理、利用における課題があると考えている。

令和5年12月第5回（定例会）香芝市議会の結果

議案番号	議案名	議決の結果
報告		
報第14号	損害賠償の額の決定及び和解の専決処分の報告について	報告受理
報第15号	損害賠償の額の決定及び和解の専決処分の報告について	
条例		
議第47号	香芝市手数料条例の一部を改正することについて	原案可決 (全会一致)
議第48号	香芝市国民健康保険財政調整基金条例の一部を改正することについて	
議第49号	香芝市企業立地推進条例の一部を改正することについて	
議第50号	香芝市道路占用料に関する条例及び香芝市都市公園条例の一部を改正することについて	
議第51号	香芝市営住宅条例の一部を改正することについて	原案否決
議第59号	香芝市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例及び香芝市の特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部を改正することについて	
議第60号	香芝市の一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正することについて	原案可決 (全会一致)
議第62号 (追加議案)	香芝市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例及び香芝市の特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部を改正することについて	
予算		
議第52号	令和5年度香芝市一般会計補正予算（第7号）について	原案可決 (全会一致)
議第53号	令和5年度香芝市介護保険特別会計補正予算（第2号）について	
議第54号	令和5年度香芝市財産区財産特別会計補正予算（第1号）について	
議第55号	令和5年度香芝市下水道事業会計補正予算（第1号）について	
議第61号 (追加議案)	令和5年度香芝市一般会計補正予算（第6号）について	
議第63号 (追加議案)	令和5年度香芝市一般会計補正予算（第8号）について	
その他		
議第56号	財産の取得について	原案可決 (全会一致)
議第57号	香芝市道路線の認定について	
議第58号	計画の変更について	
議員提出議案		
意見書第4号	「健康保険証」の継続を求める意見書（案）	原案否決

※議第52号は、令和5年度香芝市一般会計補正予算（第6号）として上程されました。しかし、追加議案として上程された議第61号 令和5年度香芝市一般会計補正予算（第7号）が先に原案可決されたことから、議長が計数処理を行い、補正予算の号数を入れ替えています。

各議員の賛否の状況（全会一致を除く）

議員	清川 希代子	眞鍋 亜樹	木下 充啓	青木 恒子	欠 員	中谷 一輝	中井 政友	筒井 寛	上田 井良二	下村 佳史	川田 裕	中山 武彦	中村 良路	小西 高吉	中川 廣美	河杉 博之	賛 成	反 対
議第59号	×	×	×	×	△	×	×	×	×	×	議長	×	○	×	○	×	2	12
意見書第4号	×	×	×	○	△	×	○	○	×	×		×	×	○	×	○	×	5

※川田議長は採決に加わりません。

(賛成…○、反対…×、退席…△、欠席…ー)

令和6年1月第1回（臨時会）について

会期：1月24日（1日間）

議案番号	議案名	議決の結果
報告		
報第1号	損害賠償の額の決定及び和解の専決処分の報告について	報告受理
報第2号	香芝市水道事業給水条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	
報第3号	香芝市監査委員条例及び香芝市上下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	
予算		
議第1号	令和5年度香芝市一般会計補正予算（第9号）について	原案可決 (全会一致)
その他		
議第2号	訴えの提起について	原案可決

各議員の賛否の状況（全会一致を除く）

議案	議員															賛成	反対	
	清川希代子	眞鍋亜樹	木下充啓	青木恒子	欠員	中谷一輝	中井政友	筒井寛	上田井良二	下村佳史	川田裕	中山武彦	中村良路	小西高吉	中川廣美			河杉博之
議第2号	×	○	○	※		○	×	×	○	○	議長	○	-	○	×	○	8	4

※青木恒子議員は地方自治法第117条の規定により審議に加わっていません。

※川田議長は採決に加わりません。

(賛成…○、反対…×、退席…△、欠席…ー)

12月定例会の代表質問・一般質問は12月7日、8日に行われ、その内容は次のとおりです。なお、内容等は各議員までお問い合わせください。(掲載は質問順)

問い合わせ先

議会だより編集委員会
TEL 44-33341

代表質問 質問者・項目

- **川田 裕**
 - ・学童保育の弁当導入について
 - ・市民プール事業遅延の支出差額について（失われた10年検証）
 - ・地方税法違反について（失われた10年検証）
 - ・地方税法違反に関する監査請求について
 - ・図書館の照明はなぜ暗い？
- **中井 政友**
 - ・市の附属機関への議員の参画について
 - ・市学校施設の再編等に関する基本方針について
- **河杉 博之**
 - ・安心して暮らせるまちづくりについて
- **木下 充啓**
 - ・最近の物価高騰が香芝市の事業と財政に及ぼす影響と対策について
 - ・香芝市バリアフリー基本構想の進捗状況とこれからの取り組みについて

一般質問 質問者・項目

- **上田井 良二**
 - ・改正戸籍法について
 - ・各広報誌について
- **青木 恒子**
 - ・公立幼稚園・保育所の民営化について
 - ・学校統廃合問題について
 - ・生活保護について
 - ・自衛隊員募集目的で香芝市からの18歳・22歳の住民の名簿提供していることについて
- **中谷 一輝**
 - ・空き家対策について
 - ・個人情報保護に対する意識改革について
- **小西 高吉**
 - ・安心・安全に産み育てられるまちづくりについて
- **中村 良路**
 - ・渋滞混雑する五位堂駅北側口1タリ1解消策について
 - ・地籍調査について
- **清川 希代子**
 - ・投票率向上のための取組みについて
 - ・教育現場における主権者教育の取り組みについて
- **中山 武彦**
 - ・環境政策について
 - ・健康問題について
 - ・文化・スポーツの振興と学校部活動について
- **眞鍋 亜樹**
 - ・安心して子どもを産み育てられるまちに
 - ・新型コロナウイルス感染症に係る対応について

※質問内容の詳細は、各議員欄のQRコードをご覧ください。

川田 裕



▼学童保育の弁当導入について

〔問〕学童保育所でも、食に関わる教育等を行う責務があると考えるがどうか。また、令和6年の夏休みには全学童保育所で弁当給食の利用が可能にしたいとのことだが、一部の学童保育所だけでも春休みから実施できないのか。

〔福祉部長〕教育部とも連携し、学童保育所での「食に関する指導の手引」に代わる指導等を検討する。また、弁当給食については、試行的にでも春休み期間中から利用可能か、指定管理事業者と協議したい。

▼市民プール事業遅延の支出差額について（失われた10年検証）

〔問〕市民プール事業の建設に係る入札が物価高騰等により不調となったが、増額はどの程度必要か。

〔都市創造部長〕当初予算からは約4億5千万円、PFI手法で進めていた平成29年時点からは約5億3千万円の増額が必要である。

〔問〕事業費の増額は、同額分の住民サービスに係る予算のカットと同義であり、住民との約束及び計画行政を反故にした責任は大きい。PFI

I手法に固執し計画が遅れたことで、結果として事業費が増加したとの見解だが、過去の緊縮財政の影響はなかったのか。

〔都市創造部長〕ご指摘のとおり、緊縮財政により、特にインフラ関係において住民の方のご要望に届くことができず、事業実施が先送りになった。その状況下で物価が高騰したため、大幅な増額となった。

〔問〕平成24年から令和2年にわたる計74件の地方税法違反の原因は市長の職務怠慢にあり、民主的統制が行われていなかったと言える。本件に関し、行政自らが事実公表を行う必要があると考えるがどうか。

〔市長〕事実公表をしていく。

〔問〕損害賠償請求も行うのか。

〔市長〕自身の責任を取ったうえで、請求できる範囲内で請求する。

▼地方税法違反に関する監査請求について

〔問〕本市議会が行った監査請求に対する結果では、市長に賠償責任があると判断されているが、前市長に對しても賠償を求めるとか。

〔市長〕内部調査の結果を踏まえ、前市長にも責任があると判断された場合にはしかるべき対応をとりたい。

中井 政友



▼市の附属機関への議員の参画について

〔問〕市議会議員が参画する附属機関の在り方は適切ではないという行政実例がある。特定の議員が複数の附属機関に参画することは問題があると考えられるがどうか。

〔企画部長〕ご指摘の会議は活発な意見交換、情報共有、検討の場として設けたものである。何ら権限を持たない機関であり、二元代表制の形骸化等につながることはない。

▼中学校施設の再編等に関する基本方針について

〔問〕令和5年11月25日に鎌田小学校で、香芝中学校施設の再編等に関する基本方針（以下、基本方針）に関する説明会が開催されたが、どう思われたか。

〔教育長〕地域の方々のご意見を多く伺った。それを十分踏まえ、香芝市望ましい学校環境検討委員会（以下、検討委員会）で検討したい。

〔問〕他の小・中学校や関係する市民全体に対しても説明会や意見交換が必要と考えるがどうか。

〔教育部長〕今回は鎌田小学校関係

者からの要望により開催した。今後、他の地域からも要望があれば説明会を開催する。

〔問〕検討委員会が設置され、諸課題に対し検討が進められる予定であるが、市民から行政への不信の声が上がっている。そもそも令和5年3月定例会において、なぜ基本方針を上程したのか。教育委員会への越権行為ではないのか。

〔市長〕香芝市議会の議決すべき事件を定める条例第2条及び第3条に基づき、市議会に上程することは、越権行為になるとは考えていない。

〔問〕基本方針を白紙に戻し、市民の声を聞いた後に再度上程することはできないか。

〔教育部長〕現在の基本方針は教育委員会において市民の方々の意見をいただきながら個別計画を策定しているため、白紙に戻す考えはない。

〔問〕検討委員会の委員はどのような基準で選ぶのか。

〔教育部長〕学識経験者、小・中学校の代表、PTAなどから偏りがないうよう選び、公平公正にご判断いただける方を選びたい。

〔問〕検討委員会は、基本計画そのものも検討できる諮問委員会か。

〔教育部長〕基本方針と異なる結果が出ることもあると考えている。

河杉 博之



▼安心して暮らせるまちづくりについて

〔問〕本市内の産科医院が1医院のみとなったが、市に対する要望等はあったか。

〔企画部長〕新たな産科医院の設置の要望が2件、これまでであった産科医院が閉院されたことで非常に困っているという相談が16件あった。

〔問〕新たな産科医院誘致の考えはあるか。

〔企画部長〕産婦人科に特化した誘致への補助金など優遇策を創設している自治体もあるが、開設には施設、設備等に多くの費用が必要になる。また、分娩は365日24時間の労働環境が必要になること等から人材確保が難しいこともあり、産婦人科医院の新規開設のための補助については思い切った政策判断が必要になると考えている。

〔問〕老朽化した公園遊具の計画的な撤去、配置、修繕等についてどう考えているか。

〔都市創造部長〕令和5年度より有資格者による構造部材、消耗部材の点検を実施している。使用不可の判

定となった遊具は各自治会とも相談し更新していきたい。

〔問〕危険回避のため、公園内でのボール遊びは禁止されることが多かったが、現在は全国的に見直しが進んでいる。本市も検討できないか。

〔都市創造部長〕以前の表示看板では、ボール遊び禁止という表示ではあったが、現在は危険なボール遊びは禁止という表示に変更している。ゴムボールやビニールボール等を用いたボール遊びは、他利用者と譲り合いながらの利用であれば問題ないと考えている。

〔問〕フリースクールに係る本市の考えをお聞きたい。

〔教育部長〕文部科学省も、一定の要件を満たしたうえで民間の施設を出席扱いにすることを示しており、不登校児童・生徒の居場所たり得ると考えている。ただし、関係所管の連携協力も必要であり、教育課程に照らし適切か等を総合的に判断していく必要がある。

〔問〕ひきこもりや不登校という状況でのオンライン学習についてどうお考えか。

〔教育部長〕当該児童・生徒や保護者と十分に相談したうえで、必要に応じてオンラインによる学習保障を行うことができたケースもある。今後さらなる充実に努めていきたい。

木下 充啓



▼最近の物価高騰が香芝市の事業と財政に及ぼす影響と対策について

〔問〕物価高騰は本市の事業及び財政にどう影響を与えているか。

〔財務局長〕価格が予定価格を上回り落札に至らない入札不調や価格が合わず参加者が不在入札不調が発生したが、不落、不調が続くことで、利便性提供のタイミングが遅れ、その結果、行政サービスが低下する懸念がある。また、事業実施が遅れることで、さらに物価が高騰し、支出額が増加する可能性もある。

〔問〕令和6年度予算では物価上昇をどう織り込み、どう対応するか。

〔財務局長〕一般財源枠と別に、物価高騰枠として3億円を見込む。土木工事は直近単価をもとに工事費を算出、建築工事は事前に営繕課の精査を経たうえで予算査定を進めている。人件費や物件費の高騰による増額が契約額の1.5%を上回る場合に超過部分を本市が負担するスライド条項を適用し、入札への安定的な業者参入に努める。

〔問〕予算を編成しても執行する時期になれば物価上昇により実情に合

わなくなる可能性があるが、どのように対応するのか。

〔財務局長〕財政調整基金や公共施設整備基金からの一定の投入は必要と考えている。

▼香芝市バリアフリー基本構想の進捗状況とこれからの取り組みについて

〔問〕バリアフリー基本構想に係る事業の目標達成状況はどうか。

〔都市創造部長〕令和5年5月末時点で、重点整備地区における道路や鉄道施設などの特定事業の進捗は約47%となっている。事業実施が遅れている原因は、社会資本整備総合交付金の措置率が低いためである。

〔問〕特定道路事業に位置付けられる道路の踏切道内は国または県により点字ブロックの設置が進められているが、本市はどう進めるのか。

〔都市創造部長〕鉄道と交差する市道はないが、重点整備地区の拡大や新たな特定道路事業として市道が追加される等の場合には、積極的に点字ブロックの設置を検討していく。

〔問〕心のバリアフリー教室は対象児童の10%ほどしか受講できないが受講者を増やす方策はあるか。

〔都市創造部長〕今後の法改正に合わせ、学校教育と連携してさらなる推進の検討を進めていく。

上田井良二



▼改正戸籍法について

〔問〕戸籍法の一部を改正する法律が令和6年3月1日より施行されるが、改正によりなげが可能となるのか。

〔市民環境部長〕戸籍届出時に戸籍謄本等の添付が不要となるほか、戸籍謄本の広域交付が可能となる。これにより、これまで本籍地の市町村役場でのみ発行可能であった戸籍謄本等が全国どこでも自治体でも発行できるようになる。

〔問〕システム運用の状況についてお聞きしたい。

〔市民環境部長〕令和6年1月に障害時の運用テストを実施し、令和6年3月1日より戸籍届出時の戸籍謄本等の添付が原則不要となるよう本格運用予定である。戸籍謄本等の広域交付については、法務省にてテストデータを準備し、令和6年2月頃に模擬施行を行う予定である。

〔問〕発行手数料についてはどのようになるのか。

〔市民環境部長〕本市窓口で交付するものについては本市の手数料による。

▼各広報誌について

〔問〕本市が発行している広報紙の種類と配布状況はどうか。

〔企画部長〕毎月21日に『広報かしば』を、毎月5日に『広報かしば お知らせ版』を発行しており、各戸には各自治会を通じて配布いただいている。

〔問〕各戸への配布にポスティング業者を活用することについてはどうお考えか。

〔企画部長〕すでにポスティングを実施している同規模の自治体に確認したところ、ポスティングに係る予算は約2,400万円とのことであった。現状の配送委託に係る本市予算は約240万円であり、経費が大幅に上がると考えている。

〔問〕自治会の高齢化や人手不足等により自治会による配布が難しくなることも考えられるが、どのように対応していくのか。

〔企画部長〕自治会ごとの事情や経費の問題、発行媒体や発行回数など、様々な研究課題があると認識している。まずは、市民の意識調査に係るアンケートを実施し、その後の検討が進んだ段階で、自治連合会にも協議の場をいただき進めていきたい。

青木 恒子



▼公立幼稚園・保育所の民営化について

〔問〕公立保育所の充足率は100%であり、市民ニーズを示す数値と言えらるが、公立保育所が果たす役割、保育行政をどう考えているか。

〔福祉部長〕適正集団規模による保育など、子どもたちの最善の利益を果たすことを使命とし、継続的にサービスを行う場所と認識している。

〔問〕五位堂保育所は、幼稚園で4歳児及び5歳児を保育し、保育所で3歳児以下を保育する方針から、急遽0歳児から5歳児を保育する私立こども園の誘致に変更となった。この内容は香芝市公有財産有効活用検討会議（以下、検討会議）の内容と全く同じだが、変更の理由は何か。

〔福祉部長〕令和元年7月の香芝市公立幼稚園及び公立保育所の再編等に関する基本方針の策定後3年が経過し、策定時以降に方向性が確定した事業等に合わせるため、令和5年3月に方針を改定した。

▼学校統廃合問題について

〔問〕本市のように、地域や市民の声も聴かず、教育委員会が方針を決

め、その後審議会をつくり統廃合を進めている自治体はほかにあるか。

〔教育部長〕香芝市と同様の自治体があるという情報は聞いていない。

〔問〕香芝市望ましい学校環境検討委員会では、基本方針の是非も問うことができるか。

〔教育長〕基本方針を基に様々な問題について検討いただく。その結果、基本方針と異なる結果が出ることも考えている。

〔問〕令和2年6月の所信表明で教育施設に関し香芝市学校施設等長寿命化計画を進めるとの発言があったが、急遽統廃合に変更になったのは検討会議が原因ではないか。

〔市長〕検討会議は権限を持っていないため、直接的に影響があったとは考えてない。

▼生活保護について

〔問〕令和5年3月24日に香芝市生活保護問題調査団から生活保護の相談、申請時の議員同行に係る質問が提出されたが、どう回答したか。

〔市長〕生活保護法や厚生労働省の通知等から申請時の同行を禁止する定めはないと理解しており、支援者の同行はお断りしていない。しかし、本市議会議員については、香芝市政倫理条例第2条第1項に抵触する行為とされているため、同席はご遠慮いただいている。

中谷 一輝



▼空き家対策について

(問) 空き家の利活用として、本市には「竹の杜」というコミュニティ施設に生まれ変わった非常によい事例がある。このような空き家のコミュニティ施設への利活用について、今後どのように展開していくか。

〔都市創造部長〕「竹の杜」は、本市の空家等対策推進支援事業を活用し、空き家を地域のコミュニティ施設として改修したものである。国の補助金を活用して平成30年より同支援事業を開始しており、これまで「竹の杜」を含め2件の実績がある。空き家の利活用促進の1つとして今後も引き続き事業を進めていきたい。

(問) 空き家をリーススクールとして活用することはできるか。

〔都市創造部長〕空家等対策推進支援事業の対象となるか否かは個別具体的な判断が必要となるが、一般的に、リーススクールは地域の子どもたちを対象とした施設であるため、対象事業になり得ると考えている。

▼個人情報保護に対する意識改革について

(問) 過年度における個人情報漏え

い等の発生件数は何件か。

〔企画部長〕平成28年度に1件、令和2年度に1件、令和3年度に2件、令和4年度に4件、令和5年度に7件、発生している。

(問) インシデントが続くなかで、どのような注意喚起を行ったのか。

〔企画部長〕緊急招集した部長会又は月例部長会合において市長、副市長より厳しく指導を行った。また、各所管に対し、複数人によるチェックの徹底やデータ入力時の体制見直しを提案したほか、全職員に対して個人情報漏えいの防止に関する掲示を行った。

(問) 再発防止対策をとってきたにも関わらず全く改善されていないばかりか、むしろ悪化しているようにも感じられる。これまでの対策及び結果を踏まえて、今後どのように対応していくのかをお聞きしたい。

〔企画部長〕個人情報の取り扱いは大きなリスクをはらむため、常に緊張感を持ち業務に取り組み必要がある。この意識を管理職から課員、委託先に至るまで浸透させ、組織全体のリスク管理につなげていきたい。また、デジタル技術を用いたヒューマンエラーの減少や業務負担を鑑みた職員の適正配置等についても具体的に対応していきたい。

小西 高吉



▼安心・安全に産み育てられるまちづくりについて

(問) 公立と民間を合わせた学童保育所に通う児童数について、令和2年度から令和6年度(予定)までの推移をお聞きしたい。

〔福祉部長〕令和2年度は1,327人、令和3年度は1,280人、令和4年度は1,366人、令和5年度は1,474人、令和6年度は令和5年10月時点で1,539人の予定である。

(問) 各年度の小学校児童の何%が学童保育所に通っているのか。

〔福祉部長〕令和2年度は25.8%、令和3年度は25.4%、令和4年度は27.6%、令和5年度は30.8%、令和6年度は33.3%の予定である。

(問) 今後の小学校児童数の分析はどうか。

〔福祉部長〕5年後は全体で3,948人、12年後は全体で4,091人と予測されている。

(問) 専用区画や支援単位など、学童保育事業に対しどうお考えか。

〔市長〕子どもたちに第2の家と

改善に努めていきたい。

(問) 部活動の地域移行に向けたロードマップや計画はできているか。

〔まなび推進局長〕香芝市地域クラブ活動推進会議において、移行の時期、指導者や教員の兼職兼業、受皿団体、受益者負担、関係者への周知等について意見をいただいている。その意見を基に移行方法やスケジュール等を検討していく。

(問) モデルケースとして、教員の兼職兼業を認め、地域部活動を支援する団体に登録し、休日に指導いただくことについてどうお考えか。

〔まなび推進局長〕来年度の移行に向けた実証事業において、検証を行うことを検討している。

(問) 受益者負担についてはどうお考えか。

〔まなび推進局長〕活動の質や持続可能性の保障のため、将来的には、受益者負担も視野に入れ検討する必要があると考える。

(問) 子どもたちに迷惑をかけず、将来の夢を掴むことのないように、市・教育委員会として移行を進めていただきたいがどうお考えか。

〔教育長〕他市町村とのやり取りは現在も十分おこなっている。子どもに負担のないようなことをできるだけ考えていきたい。

中村 良路



▼**渋滞混雑する五位堂駅北側ロータリー解消策について**

〔問〕五位堂駅北側ロータリーにおける過去3年間の事故発生状況についてお聞きしたい。

〔都市創造部長〕令和3年度は5件、令和4年度は9件、令和5年度は5件の事故が発生しており、全て物損事故であった。

〔問〕現状に対してどのような苦情があがっているのか。

〔都市創造部長〕朝夕の通勤・通学時には家用車とバス、タクシーが入り乱れ大変混雑する、また夕方以降は、通勤・通学者に加え、幾重にもなる学習塾への送迎車がバス降車場にまで駐車するため、バス利用者が停車車両間を通り抜けることになら大変危険である等の苦情がある。

〔問〕平成28年度から平成29年度に、バス乗降位置やタクシー待機位置の変更、動線分離による歩道の一部改良、交通島の撤去など、大規模な改修工事を実施したいとのことであったが、改修は行ったのか。

〔都市創造部長〕地元自治会との打ち合わせのなかで、歩道幅員を減ら

すことなく、事業費が最小限になる方法での計画を再度検討してほしいとの要望があり、まずは歩道のバリフリー化工事を優先して実施した。その後、一般車両、バス、タクシーが輻輳することがないように分離を検討していたが妙案が浮かばず進捗していない。

〔問〕現状に対してどう対処していくのか。

〔都市創造部長〕令和6年度に予算措置を行い、現状の交通量の把握を行ったうえで、各種関係機関と協議を行い渋滞解消に取り組みたい。

▼**地籍調査について**

〔問〕本市の地籍調査の状況と進捗率についてお聞きしたい。

〔都市創造部長〕合計12地区が調査を完了しており、進捗率は42.8%である。なお、穴虫地区については昭和61年から昭和62年に測量及び地図作成を行ったが、完了には至っておらず、現在休止中である。

〔問〕今後はどのように進めていくのか。

〔都市創造部長〕東日本大震災においては被災地域の多くが地籍調査実施済みであったことから迅速な復旧につながったと聞いている。本市でも復旧復興事業の際に有益性があると判断しているため、来年度より事業を再開する予定である。

清川希代子



▼**投票率向上のための取組みについて**

〔問〕本市の年代別投票率の傾向と見解を伺う。

〔選挙管理委員会事務局長〕最も投票率が低いのが20歳代、次に30歳代、10歳代、40歳代と続く。投票率向上のために、特に10歳代及び20歳代に選挙への関心を高める取組を行う必要があると考えている。

〔問〕投票することにメリットがあれば、投票率を効率的に向上できるのではと考える。投票済証を活用し、特典を付与してはどうか。

〔選挙管理委員会事務局長〕過去の選挙における投票済証の特典は民間の事業者による任意の取組であった。今後、投票済証を活用した取組を行う際は、投票の秘密を確保し、特定の者に対する利益誘導に繋がらないような配慮が必要と考える。

〔問〕投票済証のデザインや裏面を選挙ごとに刷新してはどうか。

〔選挙管理委員会事務局長〕ご提案を今後の取組の参考にし、裏面には選挙の啓発や投票率向上に向けた記事の掲載等を考えていきたい。

〔問〕令和6年5月に本市長選挙、市議会議員補欠選挙が行われる。この大切な選挙に向けて、新たな取組は考えているのか伺う。

〔選挙管理委員会事務局長〕課題は10歳代及び20歳代の年齢の低い有権者に関心を持っていただくこと。今後の選挙では、親子連れの投票の推進を図る取組を考えている。

▼**教育現場における主権者教育の取組みについて**

〔問〕本市は中学生議会を5回開催したが4年間途絶えている。どのような成果と課題があったのか伺う。

〔教育部長〕生徒自らの言葉でまちづくり等に提案できる主権者意識の醸成に一定の効果があった。一方、学校側として授業時間確保への影響が大きいという課題がある。

〔問〕主権者意識の醸成を図ることができると大いに評価できる中学生議会を令和6年度は開催するのか伺う。

〔教育部長〕開催の予定はない。

〔問〕では、どのようにして主権者教育を進めていくのか伺う。

〔教育部長〕1人1台パソコンがあり、議会の録画中継等も全員観ることができ。社会や身近な問題を自分事として捉えることを授業で扱うのも一つの主権者教育と考えている。

中山 武彦



▼環境政策について

(問) 食品ロスの削減に係る本市の取組についてお聞きしたい。

(市民環境部長) 広報紙において、冷蔵庫の見える化や調理テクニク等、行動変容を促すことを目的に情報を発信している。また、市内スーパー等の食糧店舗における購買行動について、陳列の手前からとる「てまえどり」を啓発している。

(問) 本市のフードドライブの実施状況についてお聞きしたい。

(市民環境部長) 市内13の社会福祉法人により組織される社会福祉法人連絡会等の事業として、これまで11回実施された。寄附食品は約7.2トン、寄附金額は約220万円、支援世帯は928世帯である。

▼健康問題について

(問) 本市でも、いじめ、不登校が増加傾向にあるとのことだが、文部科学省による誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策である「COOLOプラン」を踏まえての本市の対策をお聞きしたい。

(教育部長) 適応指導を行うすみれ教室の機能強化や別室登校、保健室

登校における環境整備、スクールカウンセラー等の専門的助言を得つつ学校全体で組織的に児童・生徒を理解しようと努める等、従前の取組を充実させていきたい。

(問) がん罹患された方への支援についてお聞きしたい。

(健康部次長) 中和保健所において、悩みや不安を話し合えるがん患者サロンが開催されている。本市では保健師等の専門職が随時相談に応ずるほか、心理的ケアとして心の健康相談室の利用も可能である。

(問) 県では、がん治療に伴う外見変化を補完するための補正具購入を支援した市町村に補助を行うアピアランスケア支援事業を実施しているが、本市でもこの県との連携事業の実施を検討できないか。

(健康部次長) 罹患された方が生活の質を改善するために必要なことと認識している。他市町の動向も注視し、前向きに検討していきたい。

▼文化・スポーツの振興と学校活動について

(問) 地域部活動に係る現状の取組についてお聞きしたい。

(まなび推進局長) 令和5年度は、香芝東中学校女子卓球部、香芝中学校女子バスケットボール部で実証を行っており、地域指導者による休日の指導を行っている。

眞鍋 亜樹



▼安心して子どもを産み育てられるまちに

(問) 産後ケア事業の申請を断っているのか。

(健康部次長) 産後ケアより他の事業を利用することが対象者の不安等の解消につながると判断した場合に他の事業の利用を提案しているため、断ったということではない。

(問) 産後ケア事業を希望し、その申請ができない場合は断られたと感じる。この市民感情への理解がなければ、市民と行政の心情の乖離は解消されないが、どうお考えか。

(健康部次長) アセスメントを通しご理解いただけるようにしっかり説明していきたい。

(問) 令和5年8月頃から相談件数に対して利用件数が減少。7月まではほぼ100%の利用率であったが、8月以降減少し、11月は59%である。この変化をどう考えるか。

(健康部次長) 真に産後ケアが必要となる方が、必要な場合に利用できる体制を常時整えておく必要があるため、母子保健の観点から、相談時

により適正に事業案内を行うようになった。真に必要な方へ適した支援につなげていると理解している。

(問) 地域子育て支援拠点事業において一時預かりを検討できないか。

(福祉部次長) 地域子育て支援拠点の今後の在り方を各種協議の上で検討し、研究の課題としていきたい。

(問) 本市子育て支援サイト「かしばんびーの」のページは情報の整理ができていない。改善できないか。

(福祉部次長) 関係部局と調整のうえ、整理、見直しを行う。

▼新型コロナウイルス感染症に係る対応について

(問) 子どものワクチン接種に係る副反応の状況は確認できるか。

(健康部次長) 全数把握はできないが、副反応疑い報告が提出された場合と健康被害救済制度を申請された場合には把握が可能である。

(問) 本市ホームページの副反応疑い報告の今後の更新はどうなるか。

(健康部次長) 報告が本市に届くのも不定期であり、報告数も少ないため、個人を特定できない一定数の報告ごとに更新を考えている。更新のタイミングは決まっていない。

(問) 健康被害救済制度の申請数の公表に係る本市の考えはどうか。

(健康部次長) 積極的に公表することは考えていない。

議会の傍聴について

傍聴を希望される方は、市役所5階議会事務局で、傍聴人受付簿に住所、氏名及び年齢をご記入ください。

◆本会議の状況は、庁舎1階ロビーのモニターでもご覧いただけます。

◆お手伝いの必要な方は事前に議会事務局までご連絡ください。

議会事務局メールアドレス gikai@city.kashiba.lg.jp

※感染症拡大防止対策のため、体調不良の方は傍聴をご遠慮ください。

ご活躍中の市民の方に表敬訪問していただきました。



奈良県中学校 英語スピーチ・レシテーションコンテスト<B部門>優勝の香芝北中学校 英語部長尾玲花さん(議長室にて撮影)

第14回湘南藤沢カップ 全国中学生ビーチバレー大会<U-14> 準優勝の「リアルマーメイド」の皆さんにも表敬訪問していただきました。皆さんのさらなるご活躍を期待しております。

令和6年3月定例会会期(予定) ※午前9時開会

Table with 3 columns: 月 (Month), 日(曜日) (Day of the week), 会議名 (Meeting name). Rows include 4日(月) 本会議, 6日(水)・7日(木) 代表質問・一般質問, 11日(月)・12日(火)・14日(木) 予算特別委員会, 21日(木) 総務建設委員会, 22日(金) 福祉教育委員会, 27日(水) 本会議.

*正式な会期・日程案は、議会運営委員会で決定します。また、特別委員会が開催される場合があります。

香芝市議会情報のご案内

本会議(代表質問・一般質問など)や常任委員会などの会議録の検索、議案の議決結果、議員紹介、傍聴の手続き、本会議委員会のライブ中継、録画中継など香芝市議会の情報をご覧いただけます。議会の日程につきましてもホームページでご確認ください。

香芝市議会ホームページ



香芝市議会ホームページ

https://www.city.kashiba.lg.jp/site/shigikai/

Calendar of events from February 8 to March 15, listing various meetings and activities such as '代表質問・一般質問', '議案運営委員会', and '福祉教育委員会'.



編集後記

立春が過ぎ暦の上では春とはいえず、まだまだ寒い日が続いております。今年の冬は暖冬になると言われておりましたが、やはり盛冬の寒さは厳しく、体の芯から冷え切ってしまっています。寒い日は暖房の効いたリビングで過ごし、湯船につかり体を温めたくありませんが、急激な温度変化には注意が必要です。血圧の急変動が原因で心臓や血管の疾患を引き起こすヒートショックが発生しやすくなります。そのため、暖房器具等を活用し住居内での室温の差を減らす、徐々に体を室温にならすなどの対策をとり、冬を乗り切りましょう。

議会だより編集委員会 令和6年2月9日編集
委員 上田井良二
副委員長 木下允啓
委員 小西高吉
筒井 寛
中井政友
中谷一輝